

**製品名: ASS1 マウスモノクローナル抗体**

**カタログ番号: AMM81086**

研究使用のみ

## 概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC,ELISA,FC
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	47kDa

## 抗原情報

遺伝子名	ASS1
別名	ASS; CTLN1
遺伝子 ID	445.0
SwissProt ID	P00966
免疫原	大腸菌で発現したヒト ASS1 の精製された組み換え断片。

## 背景

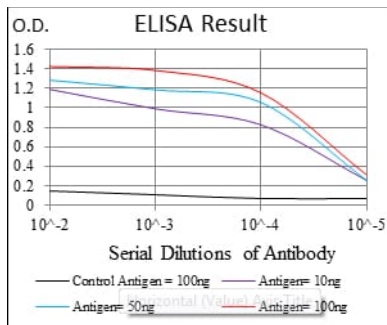
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、アルギニン生合成経路の最後から 2 番目の段階を触媒します。この遺伝子は、ヒトゲノム中に散在する偽遺伝子を含めて約 10~14 コピー存在し、そのうち 9 番染色体に位置する遺伝子が、アルギニノコハク酸合成酵

素の唯一の機能遺伝子であると考えられています。ASSの9番染色体コピーの変異はシトルリン血症を引き起こします。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする2つの転写バリエーションが見つっています。

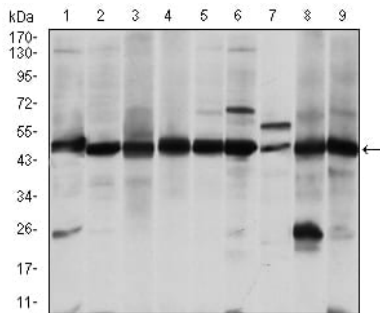
## 研究分野

-

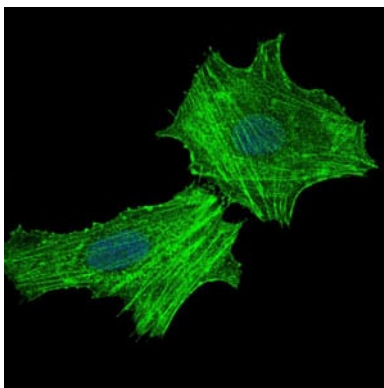
## 画像データ



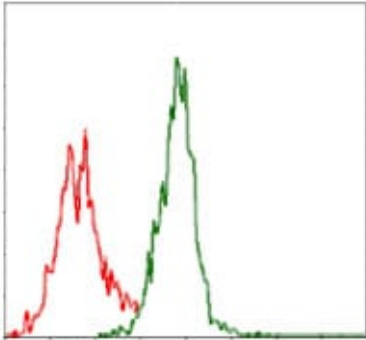
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



A431 (1)、RAJI (2)、L1210 (3)、MOLT4 (4)、Jurkat (5)、A549 (6)、NIH/3T3 (7)、PC-12 (8)、および Cos7 (9)細胞溶解物に対する ASS1 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



ASS1 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



ASS1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。